

マレーシアにおけるCOVID-19陽性者等の取り扱い

2020年12月29日
マレーシア大使館

濃厚接触者の考え方

保健省ガイドライン（05/10/2020）での定義は以下のとおり。

- ①適切なPPEを使用せずに陽性患者をケアし暴露した医療者等
- ②陽性患者と同世帯の者
- ③陽性患者と同空間で近接して勤務した者
- ④陽性患者と共に旅行した者

上記定義を踏まえつつ、保健所職員が感染者聞き取りにより濃厚接触者を特定。「症状発症14日前」までの者が濃厚接触者として該当する可能性あり。

→ 陽性者が社内で発覚した場合は、過去14日間の同室勤務者（席が1メートル以内の者等）を予め特定・整理しておくことが大事

なお、日本での定義は以下のとおり。定義自体に大きな差は無いものの、対象範囲として遡り期間が、日本は発症2日前のところ、マレーシアは発症14日前までありうる点に留意が必要。

<定義>

陽性者と感染可能期間（※）に接触した者のうち、次の範囲に該当するもの

- 同居あるいは長時間の接触（車内・航空機内等を含む）
- 適切なPPEなしで陽性患者を診察等し、患者の痰や体液等の汚染物質に直接接触した可能性が高い
- 必要な感染予防策なしで近距離（目安として1メートル）で、陽性者と15分以上の接触があった者

※感染を疑う症状（発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐など）を呈した2日前から隔離開始までの間。無症状者の感染可能期間は、陽性確定に係る検体採取日の2日前から入院、自宅や施設等待機開始までの間。

濃厚接触者となってしまうたら・・・

保健所から連絡があるため、その指示に従いCOVID-19検査（無料）を受ける



検査後から結果が出るまでの間は、リストバンドを付与された上、自宅隔離指示が発出される



（検査陽性の場合）

- ・速やかに「COVID-19対応病院」又は「低リスクCOVID-19隔離・治療センター（PKRC）」へ搬送される

（検査陰性の場合）

- ・自身で健康状態をチェック・報告しつつ、検査日から起算して10日間（※）、自宅隔離を継続
- ・隔離8-9日目にスワブ検査を実施。陰性結果の返却の際、リストバンド除去され、隔離終了
- ・途中で症状を示した場合又は隔離8-9日目スワブ検査陽性の場合は、上記病院等へ搬送される

※隔離起算日は「陽性者と最後に接触した日、不明な場合は検査日」と保健省FAQではなっているものの、当館の例でいうと、接触日は明らかだったものの、「検査日から14日間（当時は14日間必要）」で取られたため、検査日起算と考えた方が無難。

なお、日本での検査後の対応は以下のとおりで、マレーシアと大差なし。

（陽性の場合）病院へ搬送

（陰性の場合）陽性者との最終接触日の翌日起算で14日間、外出自粛要請及び健康観察

陽性者となってしまうたら・・・①

Clinical Stage	症状の有無・程度	治療方針（成人） ※2020/11/2時点	治療方針（子供） ※2020/3/31時点
1	無症状	無治療	無治療
2	症状あり 肺炎なし	無治療 (バイタルサイン及び酸素飽和度はフォロー)	抗マラリア薬（ヒドロキシクロロキン）
3	症状あり 肺炎あり	基本的には無治療 (バイタルサイン及び酸素飽和度はフォロー) ただし、以下のハイリスク者についてはステージ4相当として「ファビピラビル（アビガン）」を投与 ・基礎疾患を持つ50歳以上の者 ・末期腎不全患者 ・危険兆候（※）のある者 ※持続的発熱、食欲不振、呼吸障害、CRP上昇等	抗マラリア薬（ヒドロキシクロロキン） ただし、危険兆候のある者については「抗ウイルス薬（ロピナビル／リトナビル）」
4	症状あり 肺炎あり 酸素補助必要	抗ウイルス薬投与（ファビピラビル） 免疫調節（デキサメタゾン、メチルプレドニゾン）等	ヒドロキシクロロキン 抗ウイルス薬（ロピナビル／リトナビル）
5	多臓器に影響がある重体	ICUケア	ヒドロキシクロロキン、ロピナビル／リトナビル、リバビリン、インターフェロンβ

陽性者となってしまうたら・・・②

- (成人の場合、) 陽性者の多くは前述の「ステージ1又は2」であり、これらの者は、基本的には一定期間ただ隔離されるだけ(無治療)のため、COVID-19対応病院ではなく、PKRCに搬送される。
- PKRCは隔離に特化した施設(政府の研修センターなどを隔離用に急遽作り替えたもの)のため、COVID-19対応病院より環境が良くないことを覚悟する必要。実際の事例として、衛生的・防犯上の理由からシャワーやトイレに行きづらく、また食事の際にスプーンなども配布されないという相談あり。この際は、保健省及び当該PKRC責任者に改善を申し入れ、同日中に別のPKRCへ移送された。隔離生活において衛生上又は防犯上の問題がある同様のケースの場合は当館にご相談を。



(邦人が入所したPKRCの例)
二人部屋、軽症者の外国人と同室



(邦人が入所したPKRCの例)
大部屋に多数の外国人と同居



スプーン等も
配布されない食事

- なお、入国時に使用される隔離施設(民間ホテル等かつ自己負担)は入国時検査陰性者の隔離に用いられるもので、検査陽性者を隔離する施設であるPKRCとはそもそも目的が異なることをご理解頂きたい。

なお、日本の軽症者等の取り扱いは以下のとおりで、マレーシアと違い、強制的に隔離されることはない。

<無症状・軽症(酸素飽和度96%以上)>

以下の者を除き、入院勧告・措置の対象ではなく、自宅療養又はホテル療養

- 高齢者、呼吸器疾患等の基礎疾患があるなど重症化リスクのある者
- 症状等を総合的に勘案して医師が入院させる必要があると認める者
- 都道府県知事が入院させる必要があると認める者

陽性者となってしまうたら・・・③

- （成人の場合、）ステージ3以上の場合は、COVID-19対応病院で前述の治療を受ける。当該病院は、KLではKL病院、スランゴール州ではスンガイブロー病院等と政府により予め指定されており、邦人がよく利用する民間病院などは選択できない。
- 現行の退院基準（2020/10/5時点）は以下のとおり。当初無症状だが途中発症した場合、発症日起算でカウントし直されるため留意が必要。
 - ①症状のある者は、以下3点を全て満たした場合に退院可能
 - ・症状発症後、少なくとも10日間経過していること
 - ・呼吸困難、咳など他の症状が改善していること
 - ・解熱剤なしで解熱してから、少なくとも24時間経過していること
 - ②無症状の者は、「PCR検査で陽性が確認された日から起算して10日経過」した場合に原則退院可能。

<以下、ケーススタディ>

（ケースA：重症）

発症12日目、ICUから退院。発症14日目、酸素吸入終了。

発症18日目、軽微な咳はあるものの労作時呼吸困難なく、糖尿病及び高血圧は良好に管理。

→発症18日目、退院基準を満たす

（ケースB：軽症）

発症5日目、肺炎なく症状軽微のため病院からPKRCへ移送。発症8日目（移送3日目）以降、症状なし。

→発症10日目（移送5日目）、退院基準を満たす

（ケースC：無症状→軽症）

無症状のためPKRCへ入所。しかし、入所2日目に発症し、その後症状は5日間継続。

→発症10日目（PKRC入所から起算すると12日目）、退院基準を満たす

FAQ

Q1：親だけが陽性（あるいはその逆）となった場合、子供も面倒を見ることができなくなってしまうが、子供も一緒に部屋で隔離を受けることは可能か？

A1：ガイドライン上規定はありませんが、当館がCPRCに確認したところ、以下の回答でした。

- ✓ 子供が2歳以下で、親・子供のどちらかだけが陽性となってしまった場合は、親は契約書に記載をした上で、子供と一緒に隔離を受けることが可能。子供が2歳以上の場合は、通常は別の家族に子供の世話をしてもらうことになるが、状況次第なので、保健担当官に相談すること。

Q2：突然陽性連絡を受けたが、これまでの行動履歴から考えても自分が陽性とは考えられない。偽陽性を疑っているが、再度、検査をするように求めることはできるのか？

A2：再検査を求める規定はなく困難と思われます。偽陽性の可能性を完全に否定することはできませんが、大前提として、①検査実施機関はマレーシア政府によって確認された施設であること、②検査手法はWHO推奨に従いつつ整えられたものであること、③多くの感染症例が無症状又は軽症であること、④マレーシアの現下の感染状況等を鑑みると、偽陽性の可能性を主張することにはやや無理があると考えます。なお、日本でも陽性判定時に偽陽性をアピールできる規定はありません。




Q3：通常診察や健康診断などでもCOVID-19検査受検を求められるケースがあると思うが、この検査で陽性となった場合、どのような扱いになるのか？

A3：陽性者として速やかに病院／PKRCへ搬送されます。ただし、この場合は前述の濃厚接触者のケースと違い、結果が出るまでの間の自宅隔離が不要のため、突然の陽性連絡をもって搬送されます。これはドライブスルー検査など、自主的に受検した場合も同様です。これら濃厚接触者以外の者の受検後は、このような予期しない結果がありうることに、結果が出るまでの数日間は留意する必要があります。

マレーシアにおけるCOVID-19検査

RT-PCR vs Rapid Test

Rapid Test Antibody Kit **SHOULD NOT** be used for COVID-19 confirmation

Test Types	RT-PCR (Real-Time Reverse Transcription-Polymerase Chain Reaction)	RTK (Rapid Test Kit)	
		RTK Antigen	RTK Antibodi
Purposes	<ul style="list-style-type: none"> Detecting COVID-19 virus in the patient's body 	<ul style="list-style-type: none"> Detecting antigen in the body Able to detect COVID-19 virus in the body but less sensitive 	<ul style="list-style-type: none"> Detecting antibodies in the body Able to detect antibody 7-14 days after being exposed to virus
Method	<ul style="list-style-type: none"> Nasopharyngeal Swab 	<ul style="list-style-type: none"> Nasopharyngeal Swab 	<ul style="list-style-type: none"> Blood test 
Results	<ul style="list-style-type: none"> Positive means the person is infected 	<ul style="list-style-type: none"> Positive means the person is infected 	<ul style="list-style-type: none"> Positive means that the individual has been exposed to COVID-19 but cannot be ascertained that the virus is still in an individual Negative does not mean that the person is not infected
Effectiveness	<ul style="list-style-type: none"> Assisting in COVID-19 verification 	<ul style="list-style-type: none"> Assisting in COVID-19 verification 	<ul style="list-style-type: none"> Unable to help in early detection of COVID-19

DUDUK RUMAH, KEKAL JARAK SOSIAL

マレーシアで実施されている検査は以下3種類

①RT-PCR検査

- ・ ウイルスRNAを逆転写→増幅して検出（要時間）
- ・ 現に感染しているかを判断
- ・ スワブ検査（鼻に綿棒）
- ・ 通常選択される検査法

②迅速抗原検査（RTK Antigen）

- ・ ウイルス抗原タンパクを検出
- ・ PCR検査に比して感度は低い
（本検査陽性≠PCR検査陽性、本検査陰性≠PCR検査陰性）
- ・ 現に感染しているかを判断
- ・ スワブ検査（鼻に綿棒）
- ・ 大規模検査等に使用（外国人労働者への網羅的検査、入国時検査（過去））

③迅速抗体検査（RTK Antibody）

- ・ 血液中の抗体（ヒトが作るもの）を検出
- ・ ウイルス暴露から抗体産出まで1～2週間要する
- ・ 過去、ウイルスに暴露していたかを判断
- ・ 血液検査
- ・ 基本的に疫学目的

※うち、①②については日本では「唾液検体」での検査も実施しているが、マレーシアでは「スワブ検体（鼻に綿棒）」しか現時点では認めていない点に留意。

COVID-19 DETECTION TEST FEE RATE AT GOVERNMENT HEALTH FACILITIES



Payment subject to Regulation 3 under The Prevention and Control of Infectious Diseases Regulations (Fees for COVID-19 Detection Test) 2020

Rt-PCR	RTK Antigen	RTK Antibody
Polymerase chained reaction Citizen RM 150.00 Non-citizen RM 250.00	Rapid Test Kit Citizen RM 60.00 Non-citizen RM 120.00	Rapid Test Kit Citizen RM 30.00 Non-citizen RM 60.00



Who does not have to pay for the COVID-19 detection test in government facilities?

Covid-19 detection test fees in government facilities will not apply to:

- Civil servants carrying out official duties locally and abroad
- Citizens and non-citizen suspected of positive COVID-19
- Citizens and non-citizens who have close contact to positive COVID-19 cases
- Residents of The Enhanced Movement Control Area (EMCO)
- Individuals under surveillance for diseases such as influenza like illness (ILI) and Severe Acute Respiratory illness (SARI).
- Travellers from overseas who get fee waiver for COVID-19 detection test

各検査の費用は以下のとおり

① RT-PCR検査

- マレーシア人：RM150
- それ以外：RM250

② 迅速抗原検査

- マレーシア人：RM60
- それ以外：RM120

③ 迅速抗体検査

- マレーシア人：RM30
- それ以外：RM60

ただし、以下のケースでは無料

- 公務員（公務に限る）
- 濃厚接触者
- ILI/SARIサーベイランス
- 陽性疑い者
- EMCO下